

最新2024国産&輸入車選びの本・内容の訂正について

『最新2024国産&輸入車選びの本』の内容に誤りがございました。
お詫びして訂正させていただきます。

P136 /ランボルギーニ ウラカン

P136 /ランボルギーニ レヴェルト

上記車種について掲載写真に誤りがありません。

誤

P136 /ランボルギーニ レヴェルト



アヴェンタドールの後継はプラグインハイブリッド
ランボルギーニの顔として君臨していたアヴェンタドールの後継となるミッドシップ4WD。伝統の跳ね上げ式シザースドアを採用。プラグインハイブリッド化しており、自然吸気で825psの6.5ℓ V12に加え、150psのモーターをフロントに2基、リヤに1基搭載。システム出力はなんと1015psというモンスターだ。0-100km/h加速は2.5秒、最高速度は350km/h以上という凄まじさ。

P136 /ランボルギーニ ウラカン



ユニークなバリエーション構成のスーパーカー
5.2ℓ V10エンジンを搭載するミッドシップ・スポーツ。バリエーションが個性的で、610ps仕様には車高を44mm上げたユニークなSUV風4WDの「ステラート」を用意。640ps仕様はレーシングマシンのような後輪駆動の「テクニカ」や「STO」などを用意。トップモデルでオープン仕様の4WD「EVOスパイダー」は、0-100km/h加速が3.1秒、最高速度は325km/hに達する。

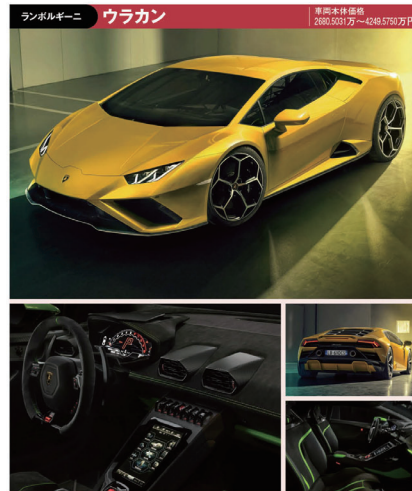
正

P136 /ランボルギーニ レヴェルト



アヴェンタドールの後継はプラグインハイブリッド
ランボルギーニの顔として君臨していたアヴェンタドールの後継となるミッドシップ4WD。伝統の跳ね上げ式シザースドアを採用。プラグインハイブリッド化しており、自然吸気で825psの6.5ℓ V12に加え、150psのモーターをフロントに2基、リヤに1基搭載。システム出力はなんと1015psというモンスターだ。0-100km/h加速は2.5秒、最高速度は350km/h以上という凄まじさ。

P136 /ランボルギーニ ウラカン



ユニークなバリエーション構成のスーパーカー
5.2ℓ V10エンジンを搭載するミッドシップ・スポーツ。バリエーションが個性的で、610ps仕様には車高を44mm上げたユニークなSUV風4WDの「ステラート」を用意。640ps仕様はレーシングマシンのような後輪駆動の「テクニカ」や「STO」などを用意。トップモデルでオープン仕様の4WD「EVOスパイダー」は、0-100km/h加速が3.1秒、最高速度は325km/hに達する。

※一部、本国仕様の写真があります